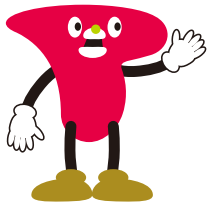


動画はこちら→



# craftrecipe

キルト生地 1mで作る 入園入学3点セット

## レッスンバッグ・シューズケース・巾着袋



### 材料

キルト生地 (100cm巾以上)	1m
ミシン糸 #60	1ヶ
アクリルテープ 2.5cm巾	
●レッスンバッグ	持ち手用 40cm×2本
●シューズケース	持ち手用 35cm×1本
	タブ用 9cm×1本
Dカン (25mm)	●シューズケース 1ヶ
丸ひも (Fコード極太)	●巾着 80cm×2本
ループエンド (丸カン21mm)	●巾着 21mm×2ヶ

### 【出来上がりサイズ】

- \*レッスンバッグ  
縦 30cm× 横 40cm (持ち手含まず)
- \*シューズケース  
縦 24cm× 横 18cm× マチ 6cm (持ち手含まず)
- \*巾着  
縦 35cm× 横 30cm

### 用具

- ・霧吹き・アイロン・アイロン台
- ・チャコペン or ペンシル (水で消えるタイプ)
- ・定規・はさみ (布切り用・糸切り用)
- ・マチ針・ミシン・ミシン針 (14番)
- ・ひも通し (巾着で使用)
- 【あると便利】アイロン定規

### はじめに (3点共通)

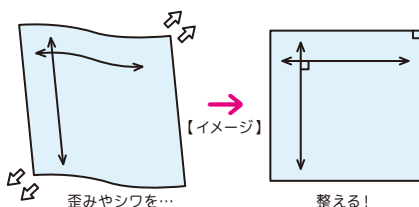
生地のシワや歪みが気になる時は、霧吹きで軽く湿らせ、シワを伸ばしながら、地の目を整えるように軽くアイロンをかけます。

**注** 強くアイロンをかけるとせっかくのキルティングが潰れてしまう場合があるので注意。

**Point** 綿麻生地・麻生地を使う場合は収縮しやすいので、一度水通しをしてからアイロンがけすると◎

### 地直して?

👉 タテとヨコの地を整えることを「地直し」といいます。生地に合わせた方法がいくつかありますが…



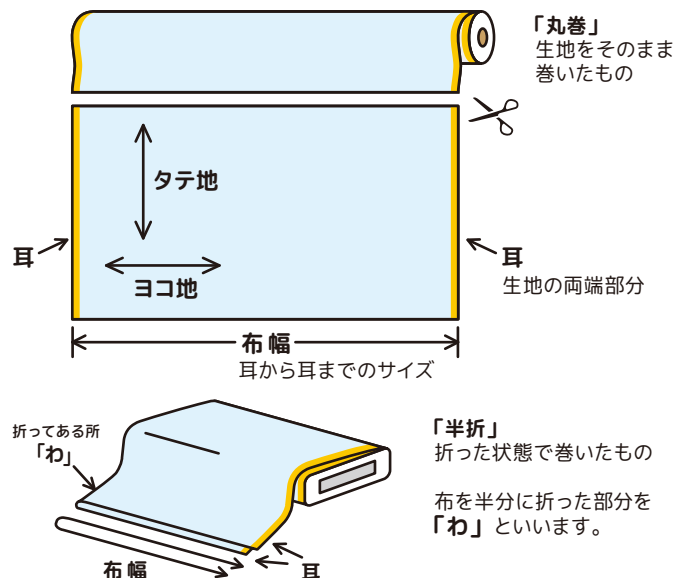
今回のような袋物や小物類は難しく考えず、霧吹きとアイロンで簡単に整えるだけでもOK!

※洋服を作る時や大きなものを作る時はしっかりと生地に合わせた地直しをおすすめします。

### 地の目って?

👉 生地はタテ糸とヨコ糸の組み合わせで出来ています。そのタテ糸とヨコ糸の方向を「地の目」といいます。

耳に対して並行なラインが「タテ地」  
耳に対して垂直なラインが「ヨコ地」

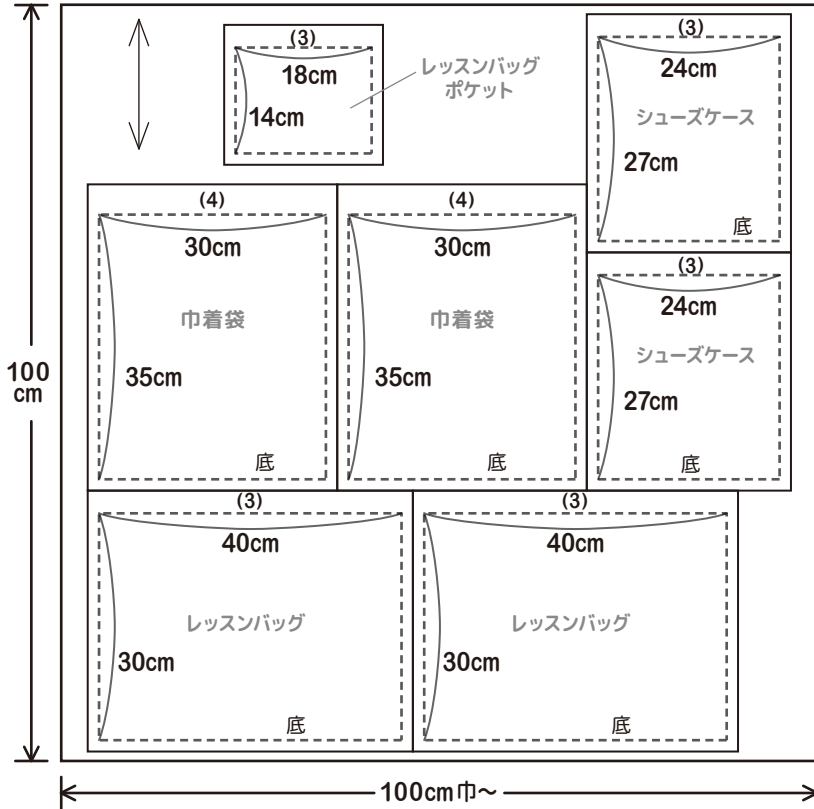


「半折」  
折った状態で巻いたもの  
布を半分に折った部分を「わ」といいます。

# 布を裁つ (3点共通)

## ◆ 裁断図 ◆

----- ← 出来上がり線      ———— ← 縫い代線  
 ( ) 数字 → 縫い代サイズ    表記の無い所はすべて 1.5cm



今回は型紙を作らず、直接生地に線を書いて裁断する「じか裁ち」で作成します。

**1** 生地裏面に、左の裁断図を参照しながら **出来上がり線** と **縫い代線** を直接書きます。

★水で消えるタイプのチャコペン(orペンシル)を使うと後で線が消えるので便利です。生地に対して目立つ色を使うと見やすく、作業がしやすいです。

**Point** 柄生地などで、「この柄を真中にしたい!」など、柄の位置が気になる場合は、生地表面に **縫い代線** を書いてもOK。

**注** 柄合わせする場合は、生地の必要m数が変わります。購入時にご注意ください。

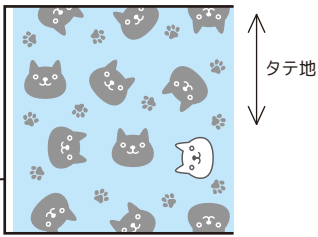
**2** **縫い代線** でカットします。

**Point** はさみの下側の刃先を机から離さないようにカットしましょう。浮かせて切ると「ズレ」や「がたつき」の原因になります。

## 柄の向きに注意!

生地の柄向きには、色々なパターンがあります。線を書くときやカットする前に柄の向きをチェックしましょう。

### 柄がランダムな方向



ランダムな柄やドット柄、無地などは上下を気にしなくてOK! 基本タテ地でカットしましょう。

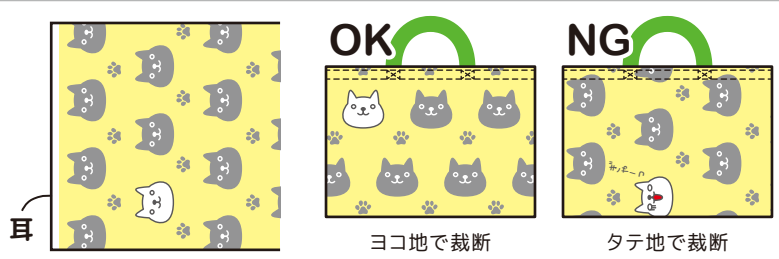
### 柄が一定方向

**注** 上下に注意! タテ地で裁断。  
 ※底を「わ」でとる製図の場合には、片側が逆さに…底を縫い合わせる作り方に変更を。



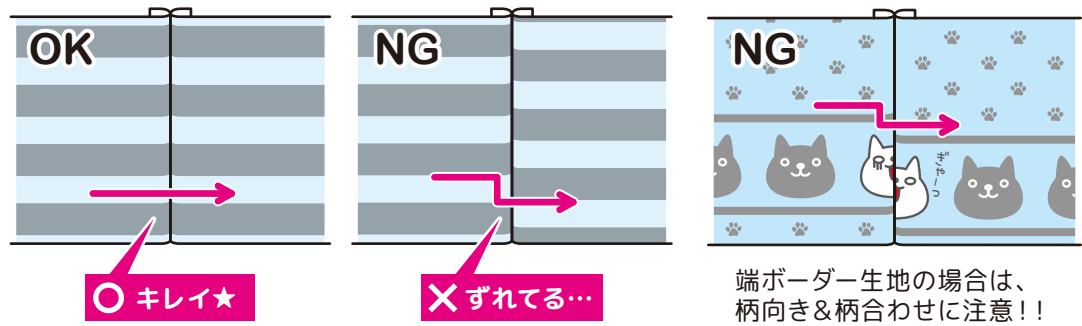
### 柄が横方向

**注** 柄向きに注意! ヨコ地で裁断。  
 ※作るものによっては生地の必要m数が変わってくるので買う前にチェックを。



## 柄合わせしよう!

ボーダー柄や大きめの柄は脇部分の柄が合うように「柄合わせ」をしながらカット & 縫製しましょう。この一手間で仕上がりがキレイに★



端ボーダー生地の場合、柄向き & 柄合わせに注意!!